

## ○分科会の設置について（案）

### 1 分科会の設置と協議内容（テーマ）の決定について

- ・各委員からの提案に基づき2～3分科会を設置する。  
（今までは2分科会を設置）
- ・分科会のテーマは各委員から提出いただいた内容（別紙）や地域内視察研修を参考に与板地域の地域づくりにおける現状、課題、方向性などを検討して決定する。
- ・各分科会ごとに「分科会長」を選任する。
- ・支所各課長は事務局として、関係(担当)分科会に出席する。

### 2 分科会の開催について

- ・分科会の開催は各分科会長に一任する。
- ・出席報酬は1回4,500円（予算上では各分科会4回分計上）
- ・分科会の議事録は事務局で作成する(要点のみ)

### 3 分科会の報告及びまとめについて

- ・地域委員会(全体会)が開催される都度、協議内容(進捗状況等)を随時報告を行う。
- ・平成23年度の最後に開催される地域委員会（平成24年3月開催予定）で各分科会とも協議経過、中間報告及び今後の方向付の協議を行う。

## 【各委員から提出された分科会協議項目（テーマ）】

### 【将来の方向性関係】

- ・地域資源とその活用方法について
- ・高齢化問題と少子化について

### 【産業・観光関係】

- ・楽山亭を文化活動の場、交流活動の場として活用
- ・与板祭りについて
- ・刃物産業による地域の活性
- ・地域での「まちの駅」の役割

### 【コミュニティ関係】

- ・誰もが気軽に参加できるコミュニティについて
- ・コミュニティ組織の結成について
- ・コミュニティセンターの建設
- ・地域コミュニティと地域交流について

### 【地域防災】

- ・防災体制の見直し……想定外を想定内と考え先を読む事が要望
- ・原発事故時の避難路の確保について
- ・志保の里荘を文化と健康の拠点に  
……洪水・水害時の避難所として増設

### 【河川公園、森林公園の活用関係】

- ・西山丘陵の利用率向上策について  
城山に紅葉樹の植樹や森林公園と城山を結ぶ遊歩道整備
- ・森林公園管理棟周辺に花の名、鳥の名の看板作成  
→バードウォッチングを計画的に行う、自然観察会を行う
- ・河川緑地たちばな公園の活用について  
公園の愛称募集（ゾーン別）、フォトコンテスト（ギャラリー）の実施、いしぶみゾーンの整備（配置案内看板の設置、野外良寛講座の開催等）
- ・河川公園でのイベント促進

### 【遊歩道関係】

- ・散策路を活用しての健康づくり
- ・遊歩道（廃線敷）と城山等の回遊性

## 【まちづくり、人づくり関係】

- ・ 地域で取り組めるエコについて
- ・ 空家や空き店舗の活用の仕方について
- ・ ウォーキング愛好者の組織化と医療機関との提携について
- ・ 「住みたいまち 誇れるまち よいた」について、もっといろいろな視点から考えてみたい。  
与板に住んでいる人はもちろん、与板以外の所に住んでいる人は与板をどんなふうに見ているのか。知らない与板を知る。
- ・ 福祉ネットワークづくりについて
- ・ 地域活性推進について
- ・ 古い歴史に培われた与板に何を残していくか、伝えていきたい物の検証
- ・ 団塊世代が培ってきた能力を地域活性化につなげるには？
- ・ 団塊世代を対象に地域ボランティア活動への参加を促すきっかけづくり
- ・ 青少年の育成（青少年ホームの利用と研修施設の整備）

## 【その他】

- ・ 旧町名の設定（与板町与板〇〇ではわからない）